

報道関係各位

2026年6月11日

ソリトンシステムズ、建設機械の遠隔操縦で ARAV 社と協業

— 独自の映像伝送技術とレトロフィット装置の連携製品を販売開始 —

株式会社ソリトンシステムズ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鎌田理、以下「ソリトン」と)、建設機械の遠隔操縦・自動運転ソリューションを開発・提供している ARAV 株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役:白久レイエス樹、以下「ARAV」)は、建設現場における超遠隔操縦ソリューションの普及に向けた協業を推進します。

本協業により、ソリトンが開発する映像配信システム「Smart-telecaster™ Zao(スマートテレキャスターザオー 以下「Zao」)」と、ARAV の建設機械向け遠隔操縦装置「Model V/E」シリーズの連携を強化します。これにより、通信環境が不安定な現場でも短遅延でかつ安定した映像伝送をベースとした「超遠隔操縦環境」を、幅広いお客様へ提案・提供してまいります。

■ 協業の背景

建設業界では、熟練オペレータの高齢化と若年入職者の減少を背景に、危険箇所や山間部・遠隔地での建設機械の遠隔操縦に対するニーズが急速に高まっています。一方、こうした現場では携帯通信網が不安定であることが多く、遠隔操縦の前提となる「短遅延かつ安定した映像伝送」をいかに確保するかが、実用化に向けた重要な課題のひとつとなっています。

■ 協業の概要

ソリトンは、複数キャリアの回線をマルチリンクして映像を伝送する「Zao」シリーズを長年にわたり開発・販売しており、建機の遠隔操縦や遠隔施工、自動車の自動運転において、すでに豊富な導入実績を有しています。一方、ARAV は、既存の建設機械に後付けで遠隔化を実現するレトロフィットアプローチにより、遠隔操縦装置「Model V/E」シリーズを複数の施工現場で納入・運用してきました。

すでに複数の遠隔操縦案件において、ソリトンの「Zao」シリーズと ARAV の「Model V/E」シリーズを同一建機上に搭載した製品を販売、出荷開始しており、現場の通信環境や保守体制に応じてこの組み合わせを導入する事例が広がっています。具体的な組み合わせ例を図1及び図2に示します。

今後もこれまでの実績をベースに両社の連携をさらに進化させ、建設業界における省人化、安全性向上、生産性向上に貢献してまいります。



図 1: 映像伝送に使用される Zao



図 2: 遠隔操縦装置 Model V/E シリーズ

【 株式会社ソリトンシステムズについて 】

設立以来、ソリトンシステムズは IT・エレクトロニクス業界にあって、常に新しい技術トレンドを見据え、いくつもの「日本で初めて」を実現してきました。近年は、認証を中心とした IT セキュリティから サイバー対策まで、また、携帯電話回線 4G、5G や Wi-Fi を利用した高精細の映像伝送システム、遠隔運転、遠隔操縦などに取り組んでいます。国産メーカーとして、オリジナルの「もの創り」、「独創」にこだわった製品とサービスを提供しています。

設立：1979 年、売上 197 億円（2025 年 12 月期）、東証プライム

会社ホームページ(<https://www.soliton.co.jp/>)

【 ARAV 株式会社について 】

ARAV は「ロボティクスで未踏領域の社会課題を解決する」をミッションに、建設機械の遠隔操縦・自動運転ソリューションを開発・提供しています。既存の建設機械に後付けで搭載可能なレトロフィット型の遠隔操縦装置「Model V/E」シリーズや、各種の自動運転・遠隔操縦システムを通じて、建設現場における人手不足の解消、危険箇所での施工の安全性向上、生産性向上に貢献しています。

設立：2020 年 4 月 1 日、代表取締役：白久レイエス樹

会社ホームページ(<https://arav.jp/>)

【 製品に関するお問い合わせ先 】

株式会社ソリトンシステムズ 映像コミュニケーション事業部

Tel: 03-5360-3860 / E-mail : stc-sales@soliton.co.jp

【 本リリースに関するお問い合わせ先 】

株式会社ソリトンシステムズ 広報

Tel: 03-5360-3814 / Email: press@soliton.co.jp

ARAV 株式会社 広報

Tel: 070-4809-0195 / E-mail : info@arav.jp